

令和5年度 さいたま市立善前小学校グランドデザイン(案)

学校教育目標

○日本国憲法 ○教育基本法
○学習指導要領 ○中教審答申
○第2期さいたま市教育振興基本計画
○さいたま市教育ビジョン
○教育行政方針

よく学び 心ゆたかに たくましく

○児童の実態
○保護者の願い
確かな学力と生きる力の育成
○地域の願い
地域ぐるみの教育
地域の自慢、地域の誇り

<スローガン> 善力前進 とともに伸びよう 善前小 ~はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう「みどりの学園」~

目指す学校像 「みんなの瞳が光ってる」明るい学校

- あいさつがいっぱい、笑顔があふれる学校 (明るい学校)
- 主体的に学び合い、誰もが成長できる学校 (学力向上)
- 安心・安全と美しい環境で、心が潤う学校 (安心・安全)
- 地域ので、子どもがすくすくと育つ学校 (地域とともにある学校)
- 指導力の向上を目指して、学び続ける学校 (教職員の資質向上)



目指す子ども像

- よく学ぶ子 (進んで学ぶ・じっくりと考える・自分のことばで表現する)
- 心ゆたかな子 (よさを認め合う・励まし合う・仲間を思いやる)
- たくましい子 (進んで運動する・あきらめずに挑戦する・失敗を生かす)

目指す教師像

- 豊かな人間性を備え、個のよさを認めて寄り添う教師
- 常に学び続け、確かな実践力と指導力を発揮する教師
- 広い視野をもち、強みを生かして連携・協働する教師

3つのG

Grit
やり抜く力で「真の学力」を育成する

Global
「国際社会で活躍できる力」を育成する

Growth
一人ひとりの成長を支え、「生涯学び続ける力」を育成する

本年度の重点・努力点

1 あいさつがいっぱい、笑顔があふれる学校 (明るい学校)

- (1) 心を込めた挨拶、「心を潤す4つの言葉」、よりよい話の仕方・聴き方の推進
 - ・相手を見て自分から挨拶する。話の聴き方、相手を思いやる気持ち、いのちを大切にする、性に関する指導の充実等
- (2) 話し合い活動・児童会活動の充実、人の役に立つ喜びを味わう活動の推進
 - ・学習内容の精選と指導方法の工夫、学習意欲を高める工夫、よさに目を向け自己有用感を高める工夫等



2 主体的に学び合い、誰もが成長できる学校 (学力向上)

- (1) 学ぶ楽しさを味わわせる指導方法の工夫
 - ・学びの自律 ・教科担任制 (高学年) ・複数体制での授業、少人数指導、個別指導 ・SAや外部講師の活用
- (2) 確かな学力の向上を目指した取組の充実
 - ・個別最適な学び ・協働的な学び ・探求的な学び ・教育DX (GIGAスクール構想)
 - ・プログラミング教育 ・さいたまSTEAMS教育 ・SDGsの実現を目指した教育の推進
 - ・交流教育や弾力的運用の充実 ・各種調査結果の活用等



3 安心・安全と美しい環境で、心が潤う学校 (安心・安全)

- (1) 望ましい生活習慣、きまりやルールを守る規範意識の向上
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」等、生活リズムを整える ・相手の気持ちを考え、思いやりをもって行動する
- (2) 安全安心で気持ちよく生活できる環境の整備、掲示環境、緑化環境、読書指導の充実
 - ・活気のある掲示物 ・緑化環境 ・食育の充実 ・読書環境、読書活動の推進 ・清掃活動の充実



4 地域ので、子どもがすくすくと育つ学校 (地域とともにある学校)

- (1) 地域人材の有効活用、学校経営への参画意識の向上 (コミュニティ・スクールの充実)
 - ・ボランティアやサポーター、外部講師の活用 ・対話や熟議を通じた地域との連携、協働 ・地域住民への学校公開
 - ・学校運営協議会とSSNの連携、協働 ・民生児童委員、自治会、青少年育成会、公民館等との連携、協働
- (2) SDGsを意識した教育活動の充実と学校改善、防災や防犯に関する協働体制の強化
 - ・持続可能な社会を目指した取組の充実 ・地域に貢献する児童の育成 (学校で学んだことを地域で生かす)

5 指導力の向上を目指して、学び続ける学校 (教職員の資質向上)

- (1) 分かる授業・楽しい授業の実践、「よい授業」を目指した取組の充実
 - ・教材研究の充実 ・基礎学力の向上を意識した具体的な実践 ・高学年教科担任制の推進
- (2) 一人一台端末の効果的な活用、校内研修での教職員同士の学び合い
 - ・エバンジェリストによるICT機器の活用推進を図るための研修 ・校内授業研究会の実施 ・各種調査結果の分析を基にした授業改善

本年度の学校課題研究

○研究主題「自分の考えをもち、生き生きと学び合う児童の育成」

- ・過去三年間の研究成果 (主体的に話し合う力や自己有用感) を基盤にして、各教科の学習において自分の考えをもち、主体的に学び合うことができる児童の育成を目指す。日々の学習や生涯にわたる学びの基盤となる資質・能力を育成するため、教科横断的な教育内容において協働的な学びと探求的な学びの指導について研究する。